

私たちは「臨床工学技士 100 人カイギ」を企画しています。
働き方や生き方、自分と異なるキャリアに興味のある方は、是非、
趣意書をご覧ください。

100 人カイギとは、様々な活動をしているゲストを毎回 5 人ずつお
呼びして 10 分間で自分の「思い」などをプレゼンしてもらう参加
者の交流会をメインにしたイベントです。

全国に活動が広がり、様々なコミュニティで実施されています。
特徴は、ゲストが 100 人に到達した時点で、運営が解散するという
「終わり」があることです。私たちは、臨床工学技士を世の中の
人々に知っていただくことや、臨床工学技士の未来を彩るようなゲ
ストを 100 人お招きすることで、学生から定年退職した方まで壁
を取り払って交流することを目的としております。

きっと 100 人目が登壇するころには、これまでとまるで異なる、
新しいワクワクするような未来を想像できるようになり、何かしら
一歩踏み出したくなるような文化を創りたいと考えております。

そんな思いに共感していただける方は、下記の署名活動にもご協
力いただけましたら幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

1100
NIN
KAIIGI
CLINICAL ENGINEER

臨床工学技士の未来を彩る
「臨床工学技士100人カイギ」

日程：2020年4月11日(土) vol.1

イベント会場：ITOKI Tokyo InnovationCenter

サテライト会場：medikiki.com 株式会社、森ノ宮医療大学、
その他希望者を募る予定

主催：CE³ (有志の集まり)

—現在—

人生100年時代、医療費が急増し国費を圧迫する時代。
医療の構造が大きく変化する時代。
個人の生き方の価値をベースに自分で医療を選ぶ時代。

—未来—

学生はどんな能力を身に付けるべきか？
毎年増える2000人の雇用は守れるのか？
CEが必要不可欠な時代を作るには誰が何をすべきか？
臨床工学技士のワクワクする「働き方」とは？

—私達—

臨床工学技士100人カイギは、これらの問いに答えるべく、
挑戦する臨床工学技士を100人選出し、ゲストとして登壇いただきます。
ゲストの情報や経験を共有し、アイデアをぶつけ合い、
イノベーションの糧とすべく活動していきます。
全国各地で遠隔視聴が可能です。
プレゼンテーションも、無料配信予定です。

—あなた—

知ることであなたの一步目が変わると信じています。



その他の「100人カイギ」の概要はこちら！

<https://100ninkaigi.com/about>

1. 参加者

誰でも参加可能です。

例)

- ・全国各地の臨床工学技士や大学・養成校の学生
- ・臨床工学技士に興味がある小中高大学生、教員および保護者
- ・臨床工学技士以外の100人カイギに興味を持っている幅広い分野の方々
- ・メディア関係者

2. イベントの概要（120分）

- 10分 イベントの概要説明
- 10分 交流のためのアイスブレイク
- 10分×2名 ゲストプレゼン
- 20分 参加者同士で共有＋交流
- 10分×3名 ゲストプレゼン
- 20分 参加者同士で共有＋交流
- 10分 次回の予告

3. 参加費 1000円 ※1ドリンク付き

4. お問い合わせ先

臨床工学技士100人カイギ実行委員事務局

Mail to : rinnsyougakugugisil100ninkaigi@gmail.com

5. 運営方針

ビジョン：臨床工学技士を再発明する

臨床工学技士の未来を創る 100 人をゲストとして可視化することにより、注目が集まり、臨床工学技士の情報伝達が改善。組織力が増す。イベントによる異業種交流が増えることでパラレルキャリアが活発化し、臨床工学技士の社会進出や越境人材が増え、臨床工学技士の認知度が上がる。そして社会に広く根ざした臨床工学技士の職域を確立する。それはもう「再発明」である。

ミッション：挑戦を連鎖させる

遠い知と近い知の組み合わせは、イノベーションの糧となる。バイアスを外して、ワクワクを伝搬し、各々の挑戦意欲を掻き立てる。

バリュー：あなたの周囲が本気になる

自分だけでなく、周囲を巻き込み、仲間を本気にさせるマネージメントが最強である。

6. アンケート&署名活動&ボランティア募集 (QR コード)



7. 運営メンバー (2020/1/1 現在)

石川 由希野	大阪市立大学医学部附属病院
石田 幸広	石田プロダクツ合同会社 代表社員
石飛 航太	森ノ宮医療大学 臨床工学科 学生
稲垣 大輔	川崎協同病院/神奈川県臨床工学技士会 (若者活性化・学術)
井上 耕輔	Medikiki.com株式会社 取締役
岡田 未奈	済生会西条病院
木戸 悠人	枚方公済病院 臨床工学科
畔柳 信吾	公立西知多総合病院 臨床工学科 (兼) 医療安全管理室 全日本患者安全組織文化学習支援財団 (理事)
倉持 龍彦	土浦協同病院・茨城県臨床工学技士会 (理事) 日本臨床工学技士会 (統計委員・学術委員)
倉本 祐太	大阪市総合医療センター
小山 和彦	近畿大学奈良病院/滋慶医療科学大学院大学研究生
曾根 玲司那	多摩総合医療センター
田口 遥己	森ノ宮医療大学 臨床工学科 学生
田原 卓矢	NPO まもるをまもる
西垣 孝行	森ノ宮医療大学・NPO まもるをまもる
平山 隆浩	岡山大学病院臨床工学部門 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急・災害医学講座 博士後期課程
松木 宏憲	熊本総合病院
三澤 裕子	学研メディカル秀潤社クリニカルエンジニアリング編集室
八木 直美	姫路獨協大学
山本 和輝	新生会 高の原中央病院 臨床工学科

※問い合わせ先

大分岡病院 臨床工学部 中田正悟

Eメール : cpb2006@keiwakai.oita.jp